

2023年は4つの優遇制度が同時に使える!

今年がチャンス&スタートです!

年内入居がお得な家づくり!

2023年は住宅購入をお得にバックアップしてくれる制度が揃うものの、それぞれ適用期限と予算にリミットがあるため終了時期に要注意。「気付けば制度が終わっていた…」と後悔しないためにも年内入居をめざして今から検討を始めませんか?



新登場!

1

こどもエコすまい支援事業

年内契約・申請で 補助金が貰える!

最大 **100万円** お得!

高い省エネ性能(ZEHレベル)を有する住宅の新築・リフォームを行うと、今年に限り30万円~100万円の補助が受けられます。

新築住宅 子育て世帯または若者夫婦世帯を対象に**補助金100万円**

●子育て世帯: 18歳未満の子を有する世帯 ※年齢はいずれも2022年4月1日時点。
(今年3月31日までに建築施工するものについては、2021年4月1日時点の年齢)

リフォーム すべての世帯を対象に**補助金最大30万円**

●子育て世帯または若者夫婦世帯は最大45万円(既存住宅購入を伴う場合は60万円)

《対象》2022年11月8日以降に「対象工事」に着手し、申請した方

※対象工事: 新築は基礎工事より後の
工程の工事、リフォームはリフォーム工事

●受付期間: 2023年3月下旬~予算上限に達するまで(遅くとも2023年12月31日まで)

詳しくは
各モデルハウスで
ご相談ください!



2

住宅ローン減税制度

新築住宅の年内入居で 最大控除額UP!

最大 **455万円** お得!

2023年に住宅ローンを組んで家を建てると、借入から13年間毎年、年末のローン残高の0.7%が所得税(一部住民税)から控除されます。

《認定住宅の場合》.....

年末のローン残高 (控除限度額)	控除率	最大控除額 (年間)	総額
---------------------	-----	---------------	----

最大**5,000万円**×**0.7%**=**35万円**×13年=**455万円**

《対象》2023年12月末までの入居

[2024~2025年の入居は最大控除額409.5万円]

●住宅の環境性能等により最大控除額が異なります。

3

住宅ローン【フラット35】S(ZEH)

全期間固定で 金利引き下げ幅UP!

当初
10年間毎年
※ **▲0.5%** お得!

日銀の金融緩和策の動向により、金利上昇が懸念される局面では長期固定金利の住宅ローンが安心。【フラット35】S(ZEH)の場合、今なら最大0.5%の金利優遇が受けられます。

2022年10月~予算金額に達する見込みとなった場合は受付終了

●住宅の省エネ性能等により金利引き下げ幅・対象期間が異なります。

※長期優良住宅との併用の場合。(併用のない場合、6~10年目の引き下げ幅は▲0.25%)

4

住宅取得等資金の贈与税非課税措置

年内贈与で 非課税枠適用!

最大 **177万円** ※ お得!

2023年に両親等から住宅取得資金の援助を受けると、本来かかるはずの贈与税に「非課税措置」が適用され、最大1,000万円まで非課税枠の対象になります。※省エネ等住宅の場合(一般住宅は最大500万円)。

《対象》2023年12月末までの契約

※贈与を受けた年の1月1日において18歳以上の者が直系尊属(父母や祖父母など)から1,000万円の贈与を受けた場合にかかる贈与税額(特例税率)。

4つ同時活用でいくらお得!?

2023年

来年

●この記事の内容は2023年5月現在の情報です。
今後の政策等により変更される場合があります。
●各優遇制度には適用条件等がありますので予めご確認ください。

こどもエコすまい支援事業

補助金最大**100万円**

0円(制度終了)

住宅ローン減税制度

毎年最大35万円×13年で
455万円控除

毎年最大31.5万円×13年
409.5万円(最大控除額ダウン)

住宅ローン【フラット35】S(ZEH)

当初10年間 金利**▲0.5%**で
合計**199万円**引き下げ※

0円(通常のフラット35の場合
引き下げなし)

住宅取得等資金の贈与税非課税措置

納めずに済む贈与税
最大**177万円**

非課税枠**0円**(制度終了)

2023年入居で

最大 合計
931万円
お得!

その差は
歴然!

※4,000万円を35年固定金利の住宅ローン【フラット35】S(ZEH)を金利1.83%(2023年5月最優金利)で借り入れた場合(元金等返済・ボーナス返済なし)。概算のため実際と異なる場合があります。